

# IJRU ALL JAPAN 2020 “SINGLE ROPE”

## (第 15 回全日本ロープスキッピング選手権大会)

「IJRU ALL JAPAN 2020 “SINGLE ROPE”」は、日本ジャンプロープ連合(JJRU) が主催する IJRU 世界大会日本シングルロープ予選。予選を勝ち抜いた選手/チームは、2020 年カナダのオタワで開催される IJRU 2020 WORLD CHAMPIONSHIPS (IJRU 2020 世界選手権大会)の出場権を獲得する。尚、「IJRU ALL JAPAN 2020 “DOUBLE DUTCH”」は 2020 年 2 月 9 日に八王子いちようホールにて開催。

\*IJRU=International Jump Rope Union

### 1. 大会名

IJRU ALL JAPAN 2020 “SINGLE ROPE”

(第 15 回全日本ロープスキッピング選手権大会)

### 2. 大会日時

2019 年 12 月 21 日 (土) 9:15～19:00(予定)

- ・シングルロープ個人計測種目
- ・シングルロープ団体戦

12 月 22 日 (日) 9:15～18:00(予定)

- ・シングルロープ個人フリースタイル

### 3. 大会会場

BumB 東京スポーツ文化館

〒136-0081 東京都江東区夢の島 2-1-3

Tel: 03-3521-7321

### 4. 主催・主管

主催 特定非営利活動法人 日本ジャンプロープ連合 (JJRU)

主管 日本ロープスキッピング連盟 (JRSF)

## 5. 競技種目

### シングルロープ個人戦

- ① Single Rope 1×30 Speed Sprint (30秒スピード かけ足とび)
- ② Single Rope 1×180 Speed Endurance (3分スピード かけ足とび)
- ③ Single Rope Individual Freestyle (個人フリースタイル)
- ④ Consecutive Triple Unders (連続3重とび)
- ⑤ シングルロープ個人総合 (上記①～③の順位にて総合順位が決定する)

\* Consecutive Triple Unders (連続3重とび)は、シニア部門のみ実施する。

### シングルロープ団体戦

- ① Single Rope 4×30 Speed Relay (シングルロープスピードリレー、4人)
- ② Single Rope 2×30 Pairs Double Unders (シングルロープペア2重とび、2人)
- ③ Single Rope Pair Freestyle (シングルロープペアフリースタイル、2人)
- ④ Single Rope Team Freestyle (シングルロープチームフリースタイル、4人)
- ⑤ Wheel Pair Freestyle (ホイールペアフリースタイル、2人)
- ⑥ シングルロープ団体総合(シングルロープ団体戦の①～④の結果にて順位が決定する)
- ⑦ オールア라운드団体総合 (シングルロープ団体戦の①～④の結果に加え、IJRU ALL JAPAN 2020 “DOUBLE DUTCH” で行われるダブルダッチ団体戦の結果にて順位が決定する)

## 6. カテゴリー

### <シングルロープ個人戦>

シニア部門（シニア世界選手権大会日本代表選考）

参加資格：2005年8月31日以前生まれ。

JRSF 会員

ジュニア部門（ジュニア世界選手権大会日本代表選考）

参加資格：2005年9月1日～2008年12月31日生まれ。

JRSF 会員

フューチャー部門（世界選手権年齢基準を満たさないジュニア向け日本ナンバー1決定戦）

参加資格：2009年1月1日～2013年4月1日生まれ。

会員、非会員共に参加可能

\*上記部門は、更に男子の部、女子の部に分かれる。

\*各部門種目別のみの参加も可とする。

### <シングルロープ団体戦>

シニア部門（シニア世界選手権大会日本代表選考）

参加資格：~~過半数1人以上~~が2005年8月31日以前生まれ。残りは2007年8月31日以前生まれ。

~~例. 6人チームの場合4人以上が2005年8月31日以前生まれ。~~

~~5 or 4人チームの場合3人以上が2005年8月31日以前生まれ。~~

JRSF 会員または JDDA 会員

参加条件：参加チームは少なくともシングルロープ団体総合4種目に出場必要。

Wheel Pair Freestyle の出場の有無は選択できる。

Wheel Pair Freestyle 特例：

他のシングルロープ団体戦、ダブルダッチ団体戦のチームに属さない2名が Wheel Pair Freestyle のみに出場することは認める。~~(参加資格より2人とも2005年8月31日以前生まれが条件。)~~(参加資格より1人以上が2005年8

月 31 日以前生まれ。)

#### ジュニア部門 (ジュニア世界選手権大会日本代表選考)

参加資格：全員が 2005 年 9 月 1 日～2008 年 12 月 31 日生まれ。

JRSF 会員または JDDA 会員

参加条件：参加チームは少なくともシングルロープ団体総合 4 種目に出場必要。

Wheel Pair Freestyle の出場の有無は選択できる。

Wheel Pair Freestyle 特例：

他のシングルロープ団体戦、ダブルダッチ団体戦のチームに属さない 2 名が

Wheel Pair Freestyle のみに出場することは認める。

#### フューチャー部門 (世界選手権年齢基準を満たさないジュニア向け日本ナンバー 1 決定戦)

参加資格：1 人以上が 2009 年 1 月 1 日～2013 年 4 月 1 日生まれ かつ 全員が 2005 年 9 月 1 日～2013 年 4 月 1 日生まれ。

JRSF 会員または JDDA 会員

参加条件：参加チームは少なくともシングルロープ団体総合 4 種目に出場必要。

Wheel Pair Freestyle の出場の有無は選択できる。

Wheel Pair Freestyle 特例：

他のシングルロープ団体戦、ダブルダッチ団体戦のチームに属さない 2 名が

Wheel Pair Freestyle のみに出場することは認める。

\*各個人について 2 チーム以上の重複参加は認められない。

\*各チームについて同じ種目に 2 組以上参加することは認められない。(例：同じチームから Wheel Pair Freestyle に 2 組または 3 組出場することは認められない。)

\*本大会では、男子、女子、男女混合の部には分けない。(ただし、代表選考の際は、男子、女子、男女混合に分け再度順位表を作成し、代表を選出する。)

## 7. 団体戦チーム構成

シングルロープ団体総合(4 種目)、オールア라운드団体総合(8 種目)に出場するチームは、4～6 人の選手で構成される。ただし、1 人最低 1 種目に出場しなければならない。また、ジュニア部門、シニア部門の男女混合チームはすべての種目について 1 人以上の男子と女子が出場しなければならない。フューチャー部門の出場種目の男女構成については制限なしとする。

オールア라운드団体総合については、シングルロープ種目のみ出場の選手、ダブルダッチ種目のみ出場の選手がいても可とする。また、IJRU ALL JAPAN 2020 においては、オールア라운드団体総合の出場の要件を満たしていれば、シングルロープ団体総合、ダブル

ダッチ団体総合の順位、選考の対象にもなる（注例：ダブルダッチ種目のみ出場の選手はシングルロープ団体総合では表彰、選考の対象外となる）

## 8. 定員

<個人戦> 各種目 120 名

<団体戦> 各種目 32 チーム

\*定員になり次第締め切る。ただし、各種目のエントリー総数をみて、これより多く受け入れる可能性あり。

## 9. 参加費

<個人戦>

### 会員（JRSF 会員）

計測種目 : 1 種目 1,000 円

フリースタイル : 2,000 円

### 非会員

計測種目 : 1 種目 2,000 円

フリースタイル : 4,000 円

<団体戦>

### 会員（全員が JRSF 会員または JDDA 会員）

シニア部門 : 1 人 4,000 円（Wheel Pair Freestyle のみの場合は 1 人 1,500 円）

ジュニア部門 : 1 人 3,000 円（Wheel Pair Freestyle のみの場合は 1 人 1,500 円）

フューチャー部門 : 1 人 3,000 円（Wheel Pair Freestyle のみの場合は 1 人 1,500 円）

オールアラウンド団体総合の出場を希望するチームは 1 人 + 2,000 円を支払うことで、IJRU ALL JAPAN 2020 “DOUBLE DUTCH” の全種目に参加できる。（Double Dutch Triad Freestyle の出場の有無は選択できる。（シニア部門のみ））

尚、2020 年 2 月 9 日に開催される IJRU ALL JAPAN 2020 “DOUBLE DUTCH” のみの参加の場合は下記が参加費となる予定。（後日概要公表）

シニア部門 : 1 人 5,000 円（Double Dutch Triad Freestyle のみの場合は 1 人 1,500 円）

ジュニア部門 : 1 人 4,000 円

フューチャー部門 : 1 人 4,000 円

### <JJRU 年会費>

本大会は JJRU 主催の大会であり、IJRU 2020 WORLD CHAMPIONSHIPS の選考部門であるシニア部門またはジュニア部門に参加する選手は、JJRU の一般会員になる必要がある。上記参加費に加え、1 人 1,000 円を JJRU 年会費として支払うことで一般会員となる。尚、一般会員の有効期限は次年度の IJRU ALL JAPAN の開催前日までとする。

### <参加費例>

例①：シニア部門で個人全種目、オールア라운드団体総合に出場の場合

1,000 円×3(個人計測 3 種目)+2,000 円(個人フリースタイル)+6,000 円(オールア라운드団体総合)+1,000 円(JJRU 年会費)=12,000 円

例②：ジュニア部門で個人総合、シングルロープ団体総合に出場の場合

1,000 円×2(個人計測 2 種目)+2,000 円(個人フリースタイル)+3,000 円(シングルロープ団体総合)+1,000 円(JJRU 年会費)=8,000 円

## 10. IJRU 2020 WORLD CHAMPIONSHIPS 代表選考

### 10.1 代表選考注意点

#### 注意点①

IJRU 2020 WORLD CHAMPIONSHIPS (IJRU 2020 世界選手権大会)の個人戦への代表選考希望者は、JRSF の会員である必要がある。団体戦への代表選考希望チームは全てのメンバーが JRSF または JDDA の会員である必要がある。

団体戦の男女混合チームは、各種目につき 1 人以上の男子と女子が出場しなければならない。

#### 注意点②

IJRU ALL JAPAN 2020 “SINGLE ROPE”から IJRU 2020 WORLD CHAMPIONSHIPS (IJRU 2020 世界選手権大会)参加時においてチームの選手を変更する場合は、4~6 名のどのチームにおいても基本的に 1 名の変更まで認められる。4、5 名のチームに 1 名追加、5 名チームから 1 名減るといった変更も含む。例外として、6 名チームから 2 名減る変更は可とする。

ただし、変更・追加される選手も IJRU ALL JAPAN 2020 の出場選手であること。

チームの性別（男子・女子・男女混合）が変更される選手変更は認められない。

(例：男子チームで選考後、選手 1 名が女子選手と変更され、男女混合チームとなるのは

不可)

選考後 3 名以下となったチームは特別な事情がない限り、世界選手権大会の出場は認められない。

選手の変更については IJRU ALL JAPAN 2020 実行委員会へ選手変更の理由を添えて連絡し、承認を得ること。

### 注意点③

中学生以下（世界選手権大会出場時）の選手は原則、保護者の付き添いが必要である。ただし、保護者（両親）の許可があれば、保護者の代わりに先生やコーチ等が引率することも認める。その場合の保護者代理人は、大会開始時に 18 歳以上であること。

### 注意点④

IJRU ALL JAPAN 2020 代表選考委員会により、世界大会出場のレベルに達しない選手、チームと判断した場合は 10.2 に示す代表選考の人数、チーム数を満たしていない場合でも代表選考されない場合がある。

## 10.2 代表選考人数（下記、予定である。IJRU 次第で変更の可能性あり）

### <個人戦>

本大会の順位及び記録を基に日本代表を選考する。

#### シニア部門(男子の部・女子の部)

- ・各カテゴリーの個人総合の上位 2 名を個人総合の代表として選出する。（2 名→3 名に変更の可能性あり）
- ・個人総合で選考された選手を除く、個人総合の各種目上位 1 名を種目別代表として選出する。（1 名→2 名または 3 名に変更の可能性あり）
- ・連続 3 重とびの上位 3 名を種目別（連続 3 重とび）代表として選出する。

\*上記、選考に漏れた選手は、上位の選手から世界選手権の前に開催される国際オープン大会の代表選手として選考される可能性がある。（種目及び選考人数は未定）

\*種目別の選考については下記の記録を派遣基準記録とする。上記、順位による選考を満たし、かつ、派遣基準記録を満たす選手が選考される。フリースタイルについては上記、順位による選考を満たし、かつ、大会後 IJRU ALL JAPAN 2020 代表選考委員会が決定する点数基準を満たした選手を選考する。

#### シニア部門（男子の部） 派遣基準記録

- ・ Single Rope 1×30 Speed Sprint (30秒スピード かけ足とび) : 90回
- ・ Single Rope 1×180 Speed Endurance (3分スピード かけ足とび) : 450回
- ・ Consecutive Triple Unders (連続3重とび) : 130回

#### シニア部門（女子の部） 派遣基準記録

- ・ Single Rope 1×30 Speed Sprint (30秒スピード かけ足とび) : 80回
- ・ Single Rope 1×180 Speed Endurance (3分スピード かけ足とび) : 390回
- ・ Consecutive Triple Unders (連続3重とび) : 50回

#### ジュニア部門(男子の部・女子の部)

- ・ 各カテゴリーの個人総合の上位 2 名を個人総合の代表として選出する。(2 名→3 名に変更の可能性あり)
- ・ 個人総合で選考された選手を除く、個人総合の各種目上位 1 名を種目別代表として選出する。(1 名→2 名または 3 名に変更の可能性あり)

\*種目別の選考については下記の記録を派遣基準記録とする。上記、順位による選考を満たし、かつ、派遣基準記録を満たす選手が選考される。フリースタイルについては上記、順位による選考を満たし、かつ、大会後 IJRU ALL JAPAN 2020 代表選考委員会が決定する点数基準を満たした選手を選考する。

#### ジュニア部門（男子の部） 派遣基準記録

- ・ Single Rope 1×30 Speed Sprint (30秒スピード かけ足とび) : 83回
- ・ Single Rope 1×180 Speed Endurance (3分スピード かけ足とび) : 408回

#### ジュニア部門（女子の部） 派遣基準記録

- ・ Single Rope 1×30 Speed Sprint (30秒スピード かけ足とび) : 80回
- ・ Single Rope 1×180 Speed Endurance (3分スピード かけ足とび) : 390回



## <団体戦>

本大会及び IJRU ALL JAPAN 2020 “DOUBLE DUTCH”の順位を基に男子の部、女子の部、男女混合の部に分けての順位表を作成し、日本代表を選考する。

### シニア部門(男子の部・女子の部・男女混合の部)

- ・各カテゴリーのオールアラウンド団体総合の上位 1 チームをオールアラウンド団体総合の代表として選出する。
- ・オールアラウンド団体総合で選考されたチームを除く上位 2 チームをシングルロープ団体総合の代表として選出する。
- ・オールアラウンド団体総合で選考されたチームを除く上位 2 チームをダブルダッチ団体総合の代表として選出する。
- ・ホイールペアフリースタイルの上位 3 チームを種目別 (ホイールペアフリースタイル) の代表として選出する。
- ・ダブルダッチトライアッドフリースタイルの上位 3 チームを種目別 (ダブルダッチトライアッドフリースタイル) の代表として選出する。(注意: この種目についてのみ男・女・混合を統合した上位 3 チームとなる)

\*上記、選考に漏れたチームは、上位の選手から世界選手権の前に開催されるインターナショナルオープン大会の代表チームとして選考される可能性がある。(種目及び選考人数は未定)

### ジュニア部門(男子の部・女子の部・男女混合の部)

- ・各カテゴリーのオールアラウンド団体総合の上位 1 チームをオールアラウンド団体総合の代表として選出する。
- ・オールアラウンド団体総合で選考されたチームを除く上位 2 チームをシングルロープ団体総合の代表として選出する。
- ・オールアラウンド団体総合で選考されたチームを除く上位 2 チームをダブルダッチ団体総合の代表として選出する。
- ・ホイールペアフリースタイルの上位 3 チームを種目別 (ホイールペアフリースタイル) の代表として選出する。

### 10.3 Show Freestyle (SCTF: ショーフリースタイル、8-20 人)代表選考方法

後日公表

初版 2019/9/19 発行

第 2 版 2019/10/1 発行

第 3 版 2019/10/11 発行

第 4 版 2019/10/25 発行

第 5 版 2019/10/28 発行